

市第141号議案

令和7年度横浜市港湾整備事業費会計補正予算（第1号）

令和7年度横浜市の港湾整備事業費会計補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ 536,608 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 35,325,984 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（市債の補正）

第2条 市債の変更は、「第2表 市債補正」による。

（繰越明許費）

第3条 地方自治法第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第3表 繰越明許費」による。

令和8年2月10日提出

横 浜 市 長    山   中   竹   春

提 案 理 由

人件費及び新本牧ふ頭整備費等を補正したいので提案する。

## 第1表 歳入歳出予算補正

## 歳 入

款	項	補正前の額	補正額	計
4 繰越金		2,959,207 <sup>千円</sup>	△ 161,673 <sup>千円</sup>	2,797,534 <sup>千円</sup>
	1 繰越金	2,959,207	△ 161,673	2,797,534
5 諸収入		14,064,958	△ 223,935	13,841,023
	1 貸付金元利収入	2,332,059	487,942	2,820,001
	2 雑入	11,732,899	△ 711,877	11,021,022
6 市債		16,746,500	△ 151,000	16,595,500
	1 市債	16,746,500	△ 151,000	16,595,500
歳 入 合 計		35,862,592	△ 536,608	35,325,984

歲 出

款	項	補 正 前 の 額	補 正 額	計
1 港湾整備事業費		千円 35,862,592	△ 千円 536,608	千円 35,325,984
	1 管理費	1,814,095	84,682	1,898,777
	4 新本牧ふ頭整備費	8,728,020	△ 1,109,232	7,618,788
	7 公債費	3,417,117	487,942	3,905,059
歳 出 合 計		35,862,592	△ 536,608	35,325,984

第2表 市債補正

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
新本牧ふ頭整備費負担金	千円 4,299,000	市債証券の発行または普通貸借の方法による。 起債の時期は令和7会計年度。ただし、その全部または一部を翌年度以後に繰り越し、起債することができる。	7.0%以内 ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率とする。	起債年度の翌年度から据置期間を含め、30年以内に償還する。ただし、本期中、未償還額の範囲内において借り換えることができる。 公的資金を借り入れる場合は、その融通条件による。	千円 4,148,000	市債証券の発行または普通貸借の方法による。 起債の時期は令和7会計年度。ただし、その全部または一部を翌年度以後に繰り越し、起債することができる。	7.0%以内 ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率とする。	起債年度の翌年度から据置期間を含め、30年以内に償還する。ただし、本期中、未償還額の範囲内において借り換えることができる。 公的資金を借り入れる場合は、その融通条件による。
計	16,746,500				16,595,500			

